

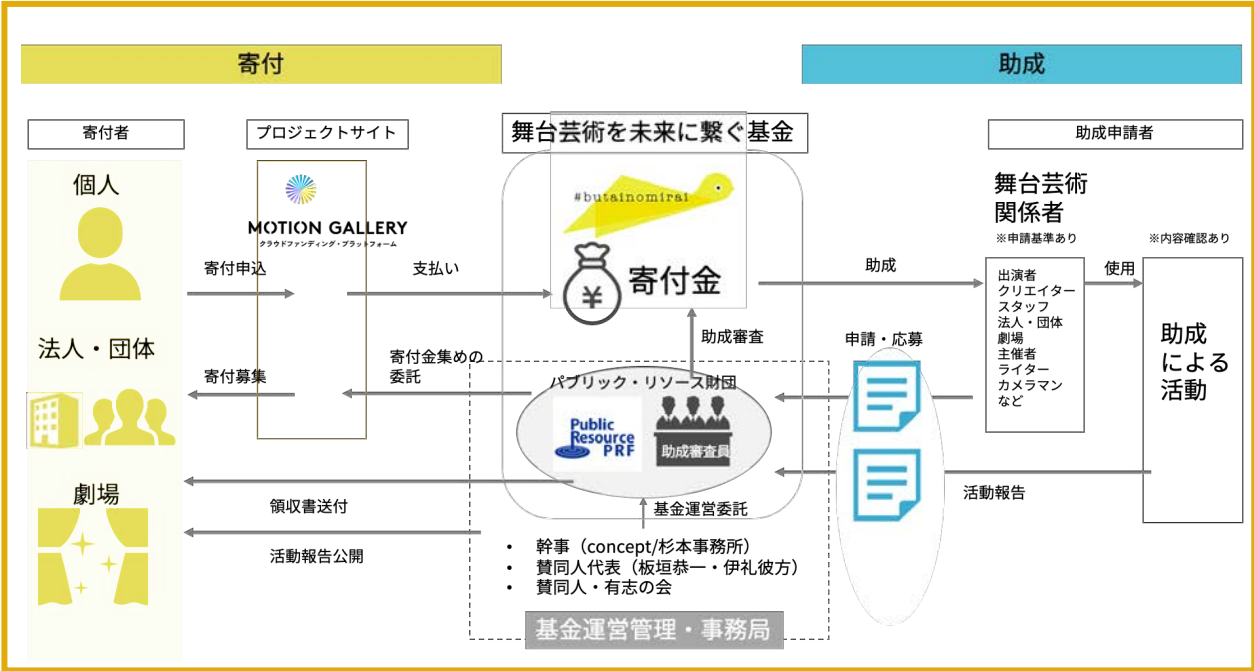
舞台芸術を未来に繋ぐ基金

Mirai Performing Arts Fund

この基金では、舞台芸術を支援したいと考えている方々から寄付を募り、舞台芸術の未来についてビジョンを持っているアーティスト、クリエイター、スタッフに、今後の活動のための助成金を配布します。助成金は、なるべく早く、かつ、公正な基準で支払われます。また、この大変な時期に、それでも寄付して下さる大切な資金が、誰に支払われ、どのように使われるのか、きちんと透明性を持って明らかにします。具体的な助成の基準については以下の寄付、助成、賛同についての説明をご覧ください。寄付をして下さる方々、助成金を申請するアーティスト、クリエイター、スタッフ、本基金に関わる方ひとりひとりが舞台を愛し、舞台芸術を支援したいと考えている仲間です。力を合わせて、今一度、劇場にともる灯りを一緒に作り出しましょう。

1 本基金の特徴

- ・ 内閣府の認可を受けた「クリーンな基金」
- ・ 出演者スタッフ共に助成金申請可能
- ・ クラウドファンドの締切（8月25日火曜日）以降も公益基金として継続。
舞台芸術業界で働く人々のために役立てられる継続的な基金として機能



- 舞台芸術を未来に繋ぐ基金 = Mirai Performing Arts Fund
- ・ 開始日：2020年4月28日（火）
- ・ 募金目標額：1億円
- ・ 運営事務局：公益財団法人パブリックリソース財団
- ・ 幹事（基金立上げ人）：conSept合同会社、杉本事務所
- ・ 賛同人代表：板垣恭一（脚本家・演出家）、伊礼彼方（俳優）
- ・ ロゴデザイン：高橋誠己（think_small）



寄付したい (寄付支援)

- 現在MotionGalleryで受付中
- 公募～審査～助成決定先の報告を速やかに行います



寄付受付先は？

8/25までは以下サイトで受け付けています。

- 税制控除可能
- クレカ、銀行振込、コンビニ払い可能



MOTION GALLERY
クラウドファンディング・プラットフォーム

<https://motion-gallery.net/projects/butainomirai>

寄付金の使い道は？

寄付金は以下の手数料を除き、すべて助成金原資となります。

- クラウドファンディング手数料 (MotionGallery) 5%
- 事務局運営費用 (パブリックリソース財団) 10%

※発起人・賛同人代表・賛同人すべてボランティア参加です

寄付関連の問い合わせ：kifu@butainomirai.org

賛同したい (運営参加)

- 賛同人募集中
- お名前掲載いたします
- 寄付は任意、助成申請も可能
- 募金広報・スキル提供・アイデア協力ください



賛同人関連の問い合わせ：sandounin@butainomirai.org

助成受けたい方・検討されている方へ（助成申請）

誰でも申請
できますか？

下記の要件を満たす舞台関係者すべて
（出演者・スタッフ問いません）

- ・ 活動歴が3年以上あるか？
- ・ 活動歴のうち、平均年2公演以上を出演者・スタッフ等として携わっているか？（主催を含む）
- ・ 中止または延期になった公演の資料を提出できるか？

※関わっていた事を証明できる資料（お名前または社名が掲載されているチラシ、パンフレット、ホームページなど）を必ず提出してください。延期または中止になった公演の資料についても同様です。その他、国内居住者など制約条件あります

審査基準
方法は？

「応募要件」「助成対象となる活動」に
当てはまっているかを審査します

- ・ 客観的な審査項目のみを設定
- ・ 審査は幹事会社によって事務局である公益財団法人パブリックリソース財団に委託され前述の審査方法に従って公正に行われます。（発起人・賛同人代表・賛同人も審査には関与いたしません）
- ・ 応募多数となった際は〈個人→団体→法人〉の優先順で交付決定とさせていただきます。

※個人、団体、法人の採択決定数については応募者数のバランスを見つつ配慮していく予定です。また具体的な下限額、上限額については助成公募開始時に改めて明示させていただきます。

公募開始及び
助成開始時期

5月末公募開始、6月末より助成金配布

- ・ 助成の公募開始は5月末頃を予定、審査結果は6月中旬ごろとしています。最初の採択者への支払いは6月末ごろの見込みです。
- ・ 応募の際に必要な証憑類（＝証拠書類など）については、5月末頃、応募フォーム内に記載します。
- ・ 応募は全てオンラインとなります。公募開始のタイミングで応募フォームを公開いたします。

助成関連の問い合わせ：joseikin@butainomirai.org

詳細最新情報は、以下を確認ください
<https://butainomirai.org/about>

助成申請したい方へ

1、なるべく素早くお金を届けたい

8/25クラウドファンディング締切り日前の、6月末から助成金の配布を始められるようにしました。「いち早くお金を届けることが重要」という考えが「みらい基金」の根底にあります。

2、公正さを保つため、あえて「芸術性」を審査基準に入れない

活動歴3年以上、年平均2公演以上に関わっていることが申請の最低条件です。ただしその作品内容について、動員数や芸術的評価は問われません。「芸術の優劣」を客観的に評価する基準が存在しないためです。

3、舞台芸術の未来について、ビジョンを持っている人を助成します

公益基金は残念ながら「過去の損失」について<直接の助成>を出来ないという特性があります。出来るのは「未来への投資」です。ですから申請において「未来へのビジョン」を語っていただくことは重要なポイントになります。

4、審査員の個性が反映しないよう、申請項目を設定

申請内容は誰が審査したとしても「主観」や「好み」の入る余地が極力ないように設計されております。誤解を恐れず言えば、審査員が誰であってもジャッジが変わらないことを目指した申請内容です。

5、公益基金であることで、プロジェクトの透明性は維持されます

公益基金なので助成申請は公募、助成先は公開されます。これらも公正さに寄与する部分です。なるべく素早く、なるべく偏りなく支援を行き渡らせる方法を考えた結果、我々は「公益基金」という手段を選びました。

6、未来に繋ぐ基金

我々が用意できたのは、手順さえ踏んで下さればお金が分配されるという、ささやかな仕組みです。しかしそのお金は、舞台芸術を未来に繋ごうという「善意」で生み出されています。そのことを未来への糧と考えていただけたら、これ以上嬉しいことはありません。

詳細最新情報は、以下を確認ください
<https://butainomirai.org/about>

質問	回答
クラウドファンディングはリターンや手数料といった費用が高く、寄付金の一部しか助成金に回されないのではないかと心配があります。実際の内訳を教えてください。	クラウドファンディング期間中の2020/8/25（火）まで、寄付金は以下の手数料を除き、すべて助成金の原資となります。 ：クラウドファンディング手数料5%（MotionGallery）、事務局運営費用10%（パブリックリソース財団） ：2020/8/26（水）以降も基金を継続いたしますが、その費用は現在検中です。
月額定額の寄付システムを作る予定はないでしょうか？	クラウドファンディング（MotionGallery）終了後の基金運営にて、ぜひ検討してまいります。
基金の宣伝のためのコンテンツ制作に寄付金が使われることはありますか？	ありません。クラウドファンディング（MotionGallery）期間中にご寄付いただいたお金は、手数料を除き、すべて助成金原資となります。なお、コンテンツ運営は発起人及び賛同人並びに有志の方によるボランティアで運営されています。
誰が寄付できますか	個人、法人、どなたでも可能です。
寄付はどこでできますか？	2020/8/25（火）まではMotionGalleryにて受け付けております。 https://motion-gallery.net/projects/butainomirai 2020/8/26（水）以降はパブリックリソース財団のWebサイト内に受付ページを設置する予定です。 http://www.public.or.jp
寄付はいくらからできますか？	2020/8/25（火）まではMotionGalleryに3,000円より受け付けています。 ：寄付の際は下記にプラスαの金額を任意増額ができます。
寄付は複数回できますか？	はい、可能です。クラウドファンディング（MotionGallery）でも複数回の寄付が可能です。（領収書は同住所、同氏名の場合、合算して送付いたします）
クラウドファンディングの目標額はいくらですか？	目標額は、100,000,000円（1億円）です。 なお、コロナウイルス感染症拡大防止に関する活動支援であるため目標額達成・未達成に関わらず集まった寄付金を助成金にさせていただきます。
税制優遇措置は受けられますか？	受けられます。 本基金の事務局である公益財団法人パブリックリソース財団は、内閣府より「公益財団法人」として認定されており、本基金への寄附は、税制上の優遇措置が受けられます。本基金が発行する寄附金領収書をもって、それぞれ所轄の税務署で申告してください。個人・法人により、優遇措置を受けられる金額に限りがあります。
税制優遇措置の上限金額を教えてください	以下の、パブリックリソース財団のWebサイトをご参照ください。 ：個人の方： http://www.public.or.jp/PRF/personal/tax.html ：法人の方： http://www.public.or.jp/PRF/corporate/tax.html
領収書はいつ届きますか？	2020年12月ごろの予定です。確定しましたら、基金サイトのNEWS等でお知らせいたします。 なお、寄附者と別途合意した場合を除き、寄附金領収書における寄附が行われた日は、本基金の代表口座へ入金金が全て完了した日（2020年9月末日予定）となります。寄附金領収書は、公益財団法人パブリックリソース財団より次年度の確定申告に間に合うよう、2020年12月ごろに順次郵送いたします
寄付金はどのように使われますか？	クラウドファンディング期間中の2020/8/25（火）まで、寄付金は以下の手数料を除き、すべて助成金の原資となります。詳しくは「寄付～助成までの流れ」をご確認ください。 ：クラウドファンディング手数料5%（MotionGallery）、事務局運営費用10%（パブリックリソース財団） ：2020/8/26（水）以降も基金を継続いたしますが、その費用は現在検中です。
基金に寄付した人、これからする人の意見を汲み上げる仕組みはあるのでしょうか	クラウドファンディング（MotionGallery）期間中は、寄付をお願いすることと同時に助成のための業務もありますので、いただきますご指摘等に適宜対応させていただければと思います。 ・クラウドファンディングサイト（MotionGallery）の寄附者（コレクター）コメントは全て確認させていただいています。寄付後にコメントを追加・編集も可能です。 ・今後、基金のYouTubeチャンネルでの配信時にはコメントを受付ます。 ・いただきました質問への回答は、出来る限り、本FAQや基金サイトのNEWSでまとめてまいります。 ・2020年8月25日のクラウドファンディング終了後は、基金サイトに意見箱のような、何らかの仕組みを設置したいと考えております。
初回の助成者が採択されてから寄付することはできますか？	はい、可能です。 寄付は8/25まではMotionGallery内で、8/26以降は基金サイト及び財団Webサイトで随時・継続的に受付いたします。

詳細最新情報は、以下を確認ください
<https://butainomirai.org/faq>

質問	回答
助成額はいくらですか？	2020/5/14現在) 具体的な助成額は4回予定している公募開始のタイミングでそれぞれ告知する予定です(その時点で集まった寄付金の規模によって変動するためです)。
審査基準について詳しく教えてください	以下をご確認ください 1: 審査は原則として「応募要件」を満たしており、「助成対象となる活動」に当てはまっているかどうかのチェックのみとなります。出来るだけ多くの舞台関係者をサポートしたいため客観的な審査項目のみを設定しました。 2: 審査は幹事によって事務局である公益財団法人パブリックリソース財団に委託され審査方法に従って公正に行われます(発起人・賛同人代表・賛同人も審査には関与いたしません)。 3: 応募多数となった際は(個人→団体→法人)の優先順で交付決定とさせていただきます。 ※個人、団体、法人の採択決定数については応募者数のバランスを見つ配慮していく予定です。また具体的な下限額、上限額については寄付金総額によるところもあるため、助成公募開始時に改めて明示させていただきます。 ※更に詳細な「応募要件」と「助成対象となる活動」は助成公募開始前にアップデートいたします。
審査課程はオープンになりますか	審査過程を開示する予定はありませんが、クラウドファンディング (MotionGallery) による全ての助成が終了後に、審査過程のチェックを行います。 審査員の名前はすべての助成終了後に公開されます。
助成申請の「不正や不備」とは具体的にどのような状況を想定されていますか？	全てを網羅的に記載することができませんが、一例として、以下のような事案を想定しております。 ・修正した公演チラシの提出(不正)、助成対象活動の見積金額や見積日の偽造(不正)、証憑資料の名称が不明瞭(不備)
審査の証拠と開示は求めれば行われるのでしょうか	審査にかかる証拠書類は作成しますが、開示はいたしません。
助成申請期間はいつまでですか？	助成の第1期の公募開始は5月末頃を予定しており、かかる採択者への支払いは6月末ごろの見込みです。その後、第2期は2020年7月後半、第3期は2020年8月後半、第4期は2020年9月後半の支払いができるようそれぞれに呼応した公募を開始する予定です。詳細な公募スケジュールにつきましては、確定次第公表いたします。
助成に必要な資料を教えてください	応募の際に必要な証憑類については、5月末頃、応募フォーム内に記載いたします。 応募は全てオンラインによることを想定しております。公募開始のタイミングで応募フォームを公開いたします。
最初の助成結果はいつわかるのでしょうか	助成の公募開始は5月末頃を予定し、審査結果は6月中旬ごろに通知する予定です。最初の採択者への支払いは6月末ごろの見込みです。確定次第公表いたします。
審査員の審査結果について公平性を評価するような仕組みは作られるのでしょうか	現状、本基金では、そのような仕組みを導入する予定はありません。クラウドファンディング (MotionGallery) による寄付金を助成するに際して、助成にかかる申請内容は誰が審査したとしても「主観」や「好み」の入る余地が極力ないように設計されております。誤解を恐れず言えば、審査員が誰でもあってもジャッジが変わらないことを目指した申請内容としております。
審査員はどのような人が任命されますか？	舞台芸術に関わりがあり、寄付金や財団運営に知見のある3名の方に、発起人及びパブリックリソース財団からお願いして就任いただきます。プロジェクト終了後の2020年8月26日以降、審査員の方々について開示する予定です。(発起人・賛同人代表・賛同人は助成審査には関与いたしません)。
審査員が3名で公平性が担保されるのか心配です	ご指摘のニュアンスは共有させていただきますが、人数の多寡で公平性が担保されるかわかりません。発起人は、審査を原則として「応募要件」を満たしており、「助成対象となる活動」に当てはまっているかどうかのチェックのみとすることで、芸術性の評価などの主観が入らない、客観的な審査項目のみにより審査できる体制としました。こうした体制であれば3名でも十分に審査可能だと考えております。
審査員は定期的に変更、改選されるのでしょうか？就任期間などがあれば教えてください	クラウドファンディング (MotionGallery) に呼応する寄付・助成にかかる審査員は、4ヶ月ほどの関与期間のため、変更・改選は予定していません。
審査員の方にも女性はいらっしゃいますか？	いらっしゃいます。
助成の対象者(申請可能者)は誰ですか？条件はありますか？	5/14時点では下記の要件を満たす舞台関係者の中から、助成対象を選定いたします。より詳しい条件は公募開始時にアップデートいたします。 ・活動歴が3年以上あるか？ ・活動歴のうち、平均年2公演以上を出演者・スタッフ等として携わっているか？(主催を含む) 中止または延期になった公演の資料を提出できるか？ ※関わっていた事を証明できる資料(お名前または社名が掲載されているチラシ、パンフレット、ホームページなど)を必ず提出してください。延期または中止になった公演の資料についても同様です。 ・日本国内を活動拠点としているか？または居住が日本国内であるか？ ・反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいう。)または特定の宗教団体活動に該当しないか？ ・ネットワークビジネス、マルチ商法、宗教、保険、同業者による勧誘などを目的としていないか？

詳細最新情報は、以下を確認ください
<https://butainomirai.org/faq>

質問	回答
賛同人ってなんですか？	賛同人とは「舞台芸術を未来に繋ぐ基金」の主旨に賛同いただき、その仕組みを正しくご理解いただき、寄付活動の広報にご協力いただける方です。 「実施元：有志の会」として募集しています。基金の未来について意見を述べていただき、主体的に、継続的な基金運営を考えて行ける方の応募を受け付けています。 発起人・賛同人すべて無償ボランティアでの参加となりますこと、ご了承いただけます。いつでも・どなたでもご参加をお待ちしております。
賛同人になるにはどうしたらいいですか？	賛同人申請フォームより、ご連絡ください。
賛同人になると寄付をしなくてはいけませんか？	寄付は任意です（賛同人参加に対して必須ではありません）。
舞台芸術を未来に繋ぐ基金の特徴はなんですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣府の認可による「クリーンな基金」です。 ・「クラウドファンディング」と「公益基金」を連動させています。 ・ファンドの締め切り（8月25日）以降も公益基金として運用をつづけて行きます。 ・出演者スタッフの区別なく助成金を申請できます。 ・ゆくゆくは舞台芸術業界で働く人々のために役立てられる継続的な基金として機能することをイメージしています。
基金の周知徹底というのはこれからどうやって行う予定ですか？	基金サイトでの情報発信を中心に、メディア出演（TV、ラジオ、雑誌など）や各コンテンツ配信をSNSサイト（Twitter, Youtube, note）にて行ってまいります。
こちらの基金はコロナ禍に対応する為の緊急避難的なものですか？それとも恒常的な運営を目指されていますか？	舞台芸術を未来に繋ぐ基金＝Mirai Performing Arts Fund（みらい基金）は、コロナ問題が終息した後も継続して寄付を受付ます。（寄付場所は運営事務局であるパブリックリソース財団内に移ります）
基金を動かしているのは全員男性な気がしますが女性の方も基金の関係者にはいらっしゃいますか？	はい、おります。 ：5月14日時点の賛同人の割合としては、37%（74名/196名）が女性です。
基金運営側に対して質問できる機会がありますか？	はい、予定しております。 ・クラウドファンディングサイト（MotionGallery）の寄付者（コレクター）コメントは全て確認させていただいています。寄付後にコメントを追加・編集も可能です。 ・今後、基金のYouTubeチャンネルでの配信時にはコメントを受付ます。 ・いただきました質問への回答は、出来る限り、本FAQや基金サイトのNEWSでまとめてまいります。 ・2020年8月25日のクラウドファンディング終了後は、基金サイトに意見箱のような、何らかの仕組みを設置したいと考えております。
基金のことを、拡散してもいいですか？	はい、ぜひお願いします。 拡散していただく文章は基金サイト、公式Twitterなどを参考としてください。 また公式サイトからロゴもダウンロードしていただけますのでご活用ください。 URL~~~~
基金運営の費用は寄付金でまかっていますか？	いいえ。クラウドファンディング（MotionGallery）期間にかかる基金運営は「実施元：有志の会」がボランティアで運営しています。

詳細最新情報は、以下を確認ください
<https://butainomirai.org/faq>